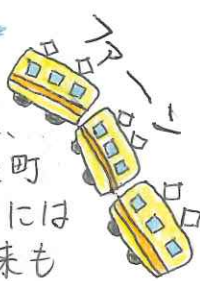


大川原とは…大川原は福島県大熊町にある地区です。町は、2011年3月の東日本大震災に伴う原発事故により全町避難を余儀なくされましたが、2019年4月にこの大川原地区と中屋敷地区に限り避難指示が解除されました。大川原地区には新しく役場庁舎や公営住宅などができ、住人が日々の暮らしを再開しています。

発行：大熊町大川原LIFE編集部 問合せ先：mirai@town.okuma.fukushima.jp

大川原ライフメンバーの鈴木です！**新年**になりましたよー🌟今年もよろしくお願ひします🌟昨年、11月30日に町内の一部で立ち入り規制が緩和され、12月3日には準備宿泊も始まりました🌟大熊町はまた大きな一歩を踏み出しましたね！今年春には町中心部の避難指示が解除され、人の往来も増える見込み…!?今後の発展が楽しみです🌟そこで、往来増加に失立ち、改めて**大野駅**を紹介しよ



2022 **あけまして**
おめでとう
ございます



大野駅に行ってみよう！
Let's Go



中に入るにはエレベーターと階段が使えます。私はエレベーターの誘惑に負けそうでした。



待合室です！中は明るく開放的になってました🌟机には**コンセント**もありました！現代人に優しい作りになっていてうれしく思いました(笑)大川原ライフも設置されています！駅には、町内では貴重な**自動販売機**もありますので、飲み物を飲みながらゆっくり読んでもらいたいです🌟



馬車からの循環バスのほかに、**タクシー**も利用できます！実際に使っている人もいます。交通手段の一つとしてもいいかも！



トイレのキレイさにも感動!!
キレイなトイレを使いたい鈴木にとっては重要度MAXです(笑)

常磐線でプチ旅行

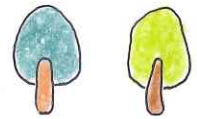
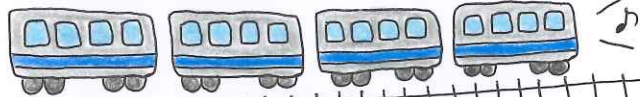
大野馬駅を
利用しました

先日、仙台市へ買い物に行くため常磐線を利用しました。空いているかなと思いきや、意外にも車両は乗客でにぎやか。列車に揺られながらのんびりゆったり車窓からの景色をながめたり読書をしたり。2時間程の電車旅を満喫しました。もっと本数が増えるといいなー!



鈴木

大野馬駅までは車を使いましたが、今度は生活循環バスを利用したいと思います!



大野馬駅は町の玄関口。常磐線利用者が「大野馬で降りてみたい!」と思えるような沿線になるといいなあ。

大熊出身シェフによる ピッツァづくり教室に 参加してきました。

ピザ釜で焼きました。



こんにちは! 11月20日、新しくできた交流施設のキッチンスタジオで、ピッツァづくり教室が行われました!

町内で作られた野菜や東北産の小麦粉「ゆきちから」を使ってピッツァづくり! 町内産の高級本めじは畑川 恵成さんから提供いただいたもの。香り高く歯ごたえもありおいしい〜。ブロッコリーやカリフラワーなどのお野菜は 大川原ライフ 第23号でもご紹介した 新毒茂さんが譲ってくださったものです。採れたてですごく新鮮でおいしかったです。



手取り足取り 優しい...!



チーズたっぷり!

これが... ころ!

みんなで思い思いの具材をのせてピザ釜へ! 自分で作ると1層おいしく感じました。

講師の高木 慎也シェフは今後も大熊町でピッツァづくり教室をしてみんなで交流したいとのことでした。また大熊でピッツァ食いたいからね。



高木 慎也



こんがり焼けました。

大熊つなげ隊



担当: 岩倉、平間

イベント情報発信中!